

相続確認表(ご記入要領)

<集中処理用>

- ◎ この『相続確認表』は、貯金等の相続手続のため、被相続人様(亡くなられた方)を中心とした全ての相続人様の関係をご記入いただくものです。
- ◎ 下記の記入要領にしたがい、ご記入ください。(書き損じの際は、二重線で抹消の上、訂正してください(訂正印は不要です。))。
- ※ 後日、戸籍謄本等により、内容に誤りがないことを確認させていただきますが、手続をスムーズに進めるため、正確にご記入ください。

1 1枚目(1/2)の用紙の記入要領

A 「遺言書などの有無の確認」欄	○ 今回の相続に際して、相続人間の紛議の有無、遺言書、遺産分割協議書または調停調書・審判書の有無をレ印でご記入ください。
B 「被相続人」欄	○ 被相続人(亡くなられた方)のおところ(※)・お名前・生年月日・死亡年月日をご記入ください。 ※ 被相続人様がお亡くなりになられた時点におけるご住所をご記入ください。 ※ 被相続人様が外国籍の方である場合、「外国籍」欄にレ印でご記入ください。
C 「代表相続人」欄	○ 代表相続人のおところ・お名前・ご連絡先等をご記入ください。 ※ 代表相続人とは、貯金等の相続手続を行っていただく方です。相続対象の貯金等については、この代表相続人様に払戻しをしていただくか、通帳等の名義を代表相続人様の名義に書き換えていただくことになります。
D 「配偶者」欄	○ 被相続人の配偶者(夫または妻)のお名前をご記入ください。
E 「第1順位」欄	○ 被相続人のお子様のお名前をご記入ください。(養子や認知したお子様も含まれます。) 第1順位の相続人がいらっしゃる場合、「第2順位」欄および「第3順位」欄へのご記入は不要です。
F 「代襲相続」欄	○ 第1順位の相続人であるお子様がすでにお亡くなりで、その方にお子様(お孫様)がいらっしゃる場合は、お孫様が相続人(代襲相続人)となりますので、お孫様のお名前をご記入ください。
G 「第2順位」欄	○ 被相続人の父母のお名前をご記入ください。第2順位の相続人がいらっしゃる場合、「第3順位」欄へのご記入は不要です。 ○ 第1順位である相続人(お子様)がいらっしゃらない場合は、第2順位である相続人(父母)が相続人となります。

※1 ご記入いただいた相続人等が亡くなられている場合、相続人等氏名記入欄の「死亡」にレ印でチェックいただき、死亡年月日をご記入ください。

※2 相続人が次に該当する場合は、各氏名記入欄の該当項目をレ印でチェックしてください。

・未成年の方 ・海外居住の方 ・相続放棄された方 ・成年被後見人の方

なお、行方不明で連絡が一切取れない方がいる場合は、()内に「行方不明」、養子や認知された方がいる場合は「養子」又は「認知」のようにご記入ください。

相続放棄とは、被相続人が亡くなったことを知ってから3か月以内に、家庭裁判所に対し「被相続人の権利や義務を一切受け継がない」旨を申述することによって相続の権利を放棄することです。相続人間の話し合いによって相続財産を受け取らないことになった相続人は、該当しません。

2 2枚目(2/2)の用紙の記入要領

H	「祖父母」欄	○ 第2順位の相続人である父母がすでにお亡くなりで祖父母がいらっしゃる場合は、祖父母が相続人となりますので、祖父母のお名前をご記入ください。
I	「第3順位」欄	○ 被相続人の兄弟姉妹のお名前をご記入ください。 ○ 第1順位(お子様)、第2順位(父母)である相続人がいらっしゃらない場合は、第3順位である相続人(兄弟姉妹)が相続人となります。
J	「代襲相続」欄	○ 第3順位の相続人である兄弟姉妹がすでにお亡くなりで、その方にお子様(甥姪)がいらっしゃる場合は、甥姪が相続人(代襲相続人)となりますので、甥姪のお名前をご記入ください。
K	「ご来局されたお客さま」欄	○ ご来局いただきましたお客さまのおところ・お名前・ご連絡先等をご記入ください。 ※ 「代表相続人」欄の方と同一人である場合は、記入不要です。
L	「遺言執行者」欄	○ 遺言執行者が指定されている場合は遺言執行者様のおところ、お名前、ご連絡先等をご記入ください。

3 3枚目(『相続貯金等記入票』)の様式の記入要領

※ 3枚目の記入は、貯金・国債・振替口座等の場合に限りです

この用紙には、相続の対象となる貯金等(被相続人名義の貯金等)の通帳等の記号番号および相続に当たってお取り扱い内容をご記入ください。

M	欄	○ 貯金等の種類を「通常貯金」「担保定額・定期貯金」「定額・定期貯金」「積立貯金」「国債」「振替口座」のようにご記入ください。
N	欄	○ 通帳等の記号番号をご記入ください。 ○ 「担保定額・定期貯金」及び「定額・定期貯金」については、証書番号をご記入ください。
O	欄	○ 通帳又は貯金証書等がお手元にあるかどうか(紛失されていないかどうか)をレ印でご記入ください。
P	欄	○ 相続貯金等のお受取りはご指定の通常貯金口座への振込となります。 払戻証書の発行又は名義書換を希望される場合は、備考欄に「払戻証書」又は「名義書換」とご記入ください。 ※1 通常貯金通帳は、原則、名義書換のお取扱いはできません。 ※2 貯金のご利用限度額は、お一人様通常貯金と定期性貯金それぞれ1,300万円となっておりますので、名義書換の場合は、代表相続人様と被相続人様の貯金の合計金額が、通常貯金と定期性貯金それぞれ1,300万円以下となるようお願いいたします。 ※3 国債・投資信託は、名義書換(投資信託は移管)のみのお取り扱いとなります。
Q	欄	○ 投資信託の利用の有無等をレ印でご記入ください。
R	欄	○ 被相続人名義の貯金等で記号番号が分からない貯金等の有無をレ印でご記入ください。 ※1 調査には「貯金等照会書」の提出が必要です。 ※2 調査には時間を要しますので、記号番号が特定できている場合は「なし」にレ印をご記入ください。 ※3 調査結果は相続手続きに必要な書類のご案内に同封して送付いたします。

本紙は機械で読み取りますので、枠からはみ出さないようにご記入ください。
記入欄が足りない場合は、本紙をコピーの上、ご記入ください。

この用紙は、各種相続手続きのため、被相続人さま(お亡くなりになられた方)とご相続人さまのご関係をご記入いただくものです。 ※書き損じの際は、二重線で抹消の上、訂正してください。(訂正印は不要です)

●代表相続人さまのおなまえ・ご連絡先などをご記入ください。
※代表相続人とは、相続関係の手続きを代表して行なっていただく方のことをいいます。

代表相続人	おところ	〒				-									都 道 府 県	市 区 郡			
	フリガナ																		
	おなまえ	姓											名						☐ 法人
	ご連絡先 電話番号						-									☐ 自宅	☐ 勤務先	☐ 携帯	
内容確認のため電話連絡をさせていただく場合のご都合のよい時間帯 平日(月～金)の午前9時から午後5時までの間でご指定ください。 ☐ 午前 ☐ 午後																	時ごろ		

ご来局されたお客さまが代表相続人さまと同一人でない場合は、2枚目の「ご来局されたお客さま」欄のご記入をお願いします。

相続確認表(ご相続人さま関係図) 2/2



本紙は機械で読み取りますので、枠からはみ出さないようにご記入ください。
記入欄が足りない場合は、本紙をコピーの上、ご記入ください。

2枚目

H 第2順位

祖父 ☐ 死亡 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日	祖父 ☐ 死亡 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
祖母 ☐ 死亡 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日	祖母 ☐ 死亡 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日

父 母

被相続人(お亡くなりになられた方)

I 第3順位

※第2順位の相続人様のご存命の場合は記入不要です。

兄弟姉妹 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
兄弟姉妹 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
兄弟姉妹 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
兄弟姉妹 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日

J 第3順位

甥／姪 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
甥／姪 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
甥／姪 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日
甥／姪 ☐ 死亡 ☐ 未成年 ☐ 海外居住 ☐ 相続放棄 ☐ 成年被後見人 ☐ () 死亡 ☐ 明 ☐ 大 ☐ 昭 ☐ 平 ☐ 令 年月日 年 月 日

●ご来局いただきましたお客さまの情報を記入ください。
(代表相続人様以外の方がご来局された場合は、ご記入ください。)

ご来局されたお客さま	おとこ	〒															都道府県	市区郡		
	フリガナ																			
	おなまえ											ご連絡先電話番号								
	ご連絡先	内容確認の際のご連絡先をご選択ください。										☐ 自宅 ☐ 勤務先 ☐ 携帯 ☐ 代表相続人 ☐ 遺言執行者 ☐ ご来局されたお客さま								
	送付先	送付先をご選択ください。 ※ご記入が無い場合は代表相続人にご案内等をお送りいたします。										☐ 代表相続人 ☐ 遺言執行者 ☐ ご来局されたお客さま								
内容確認のため電話連絡をさせていただく場合のご都合のよい時間帯 平日(月～金)の午前9時から午後5時までの間でご指定ください。 ☐ 午前 ☐ 午後 時 分																				



兄弟姉妹がお亡くなり場合は、J「甥／姪」欄に氏名等をご記入のうえ、関係する「兄弟姉妹」欄と実線で結んでください。

●1枚目のA「遺言書などの有無の確認」欄について、

L

遺言執行者が指定されている場合は、お名前・ご連絡先などをご記入ください。

遺言執行者	同一人チェック欄	右記に該当する方と同一人の場合は、チェック欄にレ点チェックを付けていただければ、以下の記載は不要です。 ☐ 代表相続人さまと同一人 ☐ ご来局されたお客さまと同一人																	
	おとこ	〒																都道府県	市区郡
	フリガナ																		
	おなまえ											ご連絡先電話番号							
										☐ 自宅 ☐ 勤務先 ☐ 携帯									

相続貯金等記入票

※3枚目の記入は、貯金・国債・投資信託・振替口座等の場合に限ります。

⚠ 本紙は機械で読み取りますので、枠からはみ出さないようにご記入ください。

3枚目

この用紙には、相続の対象となる貯金等（被相続人名義の貯金等）の通帳等の記号番号をもれなくご記入ください。

※太枠内についてご記入ください。

※振替口座には、通帳又は証書はございません。

※払戻証書の発行又は名義書換を希望される場合は、**P**備考欄に「払戻証書」又は「名義書換」とご記入ください。（通常貯金は、原則、名義書換できません。）
（国債・投資信託は名義書換（投資信託は移管）のみのお取り扱いとなります。）

⚠

M欄が「通帳式の定額・定期貯金」「担保定額・定期貯金」の場合に証書番号をご記入ください。（記入例①：01～05、記入例②：01）

M欄は略称記入可。（通常貯金→通常、担保定額・定期貯金→担保など）

M 貯金等の種類	N 通帳等の記号番号 ※再発行番号は記載不要。															証書番号				O 通帳又は貯金証書等の有無	P 備考	※ お客さまのご記入は不要です。				
																						取扱店使用欄	貯金事務センター使用欄			
																						支払停止の済否	税区分	その他		
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
							-									-						☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税	
その他 ()																					☐ あり ☐ なし（紛失）		☐ 済 ☐ 否（ ）	☐ 非課税 ☐ 過去非課税		
投資信託の有無 Q	☐ あり ⇒ 投資信託口座番号・保有しているファンド名はお分かりですか。 （取引残高報告書等に記載されています。）															☐ 分かる／ ☐ 口座はあるがファンドはない				取扱店使用欄						
	☐ なし ⇒ 特に対応は必要ありません。															☐ 分からない										
記号番号不明の貯金等の有無 R	☐ 不明 ⇒ 「貯金等照会書」に必要事項をご記入の上、提出してください。※調査には2週間程度を要します。 このため、「必要書類のご案内」の郵送には、その分追加でお時間をいただきます。																			特記事項 葬儀 ☐ 仮払 ☐						
	☐ あり ⇒ 「貯金等照会書」に必要事項をご記入の上、提出してください。 ※貯金等の調査には2週間程度を要します。このため、「必要書類のご案内」の郵送にはその分追加でお時間をいただきますので、 不明の貯金等がない場合は「なし」に／印をご記入ください。																									
																			窓口案内状況 ☐							

相続確認表裏面



A

貯金等照会書（相続用）

受付番号

調査対象者欄の記入内容に基づき、調査対象者名義の貯金等の預け入れの有無および貯金通帳等の記号番号を調査してください。
（独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構が管理している郵便貯金については、同機構に調査を請求します。）

1. ご請求者

おなまえ※1	様	
相続確認表に記載いただいた内容で、貯金等照会書の請求者様に該当する内容にチェックしてください。		ご請求印 ※2
☐ 「代表相続人」欄と同一		
☐ 「ご来局されたお客さま」欄と同一		
☐ 「遺言執行者」欄と同一		

※1 フリガナは不要です。また、旧姓で口座を利用されている場合は、旧姓をご記入ください。

※2 自署の場合、押印は不要です。ただし、残高証明が必要な場合は料金引落口座（通常貯金または通常貯蓄貯金に限る）のお届け印を押してください。

2. 調査対象者(被相続人) ※調査は、当行における調査実施日時点(原則受付日の2～3日後)で未解約のものが対象です。

フリガナ	フリガナ		
届出氏名 ※ 旧姓で口座を利用されている場合も、戸籍上の氏名をご記入ください。	旧氏名※3		
生年月日	☐ 西暦 ☐ 大正 ☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和 年 月 日		
届出住所	〒 - 電話番号(左詰め) - -		
	☐ 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県		
その他届出住所 ※4	〒 - 電話番号(左詰め) - -		
	☐ 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県		
	〒 - 電話番号(左詰め) - -		
	☐ 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県		
	〒 - 電話番号(左詰め) - -		
	☐ 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県		
調査対象とする 貯金等の種類	☐ 通常貯金 ☐ 定額・定期貯金（担保定額・定額貯金を含む。） ☐ 国債 ☐ 投資信託 ☐ 振替口座 ☐ その他（ ）		

※3 旧姓等、届出氏名と異なる名義を使用されていた可能性がある場合にご記入ください。

※4 転居、改称、区画整理等、届出住所と異なる表記でお届けされている可能性がある場合にご記入ください。

裏面もご記入ください。

3. 調査内容等 ※ 調査日・期間の指定を「不要」とした場合は、調査実施日時点（原則受付日の2～3日後）で調査します。

調査日・期間 の指定 ※ 受付日から 10年以内を ご指定可能です。 ※ 8 ☐ 不要	☐ ①調査日指定	☐ 西暦 ☐ 平成 ☐ 令和					年			月			日	
	☐ ②調査期間指定	(自) ☐ 西暦 ☐ 平成 ☐ 令和					年			月			日	
		～(至) ☐ 西暦 ☐ 平成 ☐ 令和					年			月			日	
	指定理由													
残高証明書の 発行要否※5 ☐ 不要	発行通数			通										
	証明日付	☐ 西暦 ☐ 平成 ☐ 令和					年			月			日	
	発行料金の引落し口座 の記号番号※6	記号							-	番号				
	時価評価額の表示の 有無※7	☐ 基準価額に基づき計算した時価評価額の表示を希望 ☐ 解約価額に基づき計算した時価評価額の表示を希望												

※5 証明書の発行には、1通につき1,100円の料金がかかります。
※6 通常貯金または通常貯蓄貯金に限ります。
※7 投資信託の残高証明書の発行を希望する場合に限り、ご記入ください。
※8 民営化前に預入された貯金について貯金の調査を行う場合は、ご指定の期間（10年以内）を超えて調査を行います。
その場合、通常のお手続きよりも、回答にお時間をいただきますので、あらかじめご了承ください。

4. その他（以下、必要な場合のみご記入ください）

別名で届出されている場合のみご記入ください ※ 雅号やペンネーム、法人名の一部を略して使用している場合などにご記入ください。

フリガナ	
届出氏名	

預入時の状況が分かる場合のみ、わかる範囲でご記入ください

預入年月	☐ 西暦 ☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和				年			月	～				年			月頃
預入取扱局	局（店）	預入金額(右詰め)														円

<取扱店使用欄>

確認書類	請求人 証明書類 (添付不要)	(確認書類) ・ 証明書類 () ・ 発行者名 () ・ 発行番号 () ※ 相続の場合の確認書類 ☐ 戸籍謄本 ☐ 法定相続情報一覧図の写し ☐ その他 ()	日附印
		端末入力 ☐ 種目（95）入力 ※相続における支払停止の場合に入力	
備考		☐ 旧姓出力無	

ご記入にあたってのご注意

相続貯金等記入票の

「記号番号不明の貯金の有無[R]」欄で「なし」を

選択された場合は、貯金等照会書のご記入・ご提出は不要です。

記号番号不明な貯金があれば、本書の記入・提出は不要です。

両面印刷



A

貯金等照会書（相続用）

調査対象者欄の記入内容に基づき、調査対象者名義の貯金等の預け入れの有無および貯金通帳等の記号番号（郵便局ネットワーク支援機構が管理している郵便貯金について）

該当する内容にチェックしてください。

調査の結果、判明した貯金等の残高証明書発行をご希望の場合は、料金を引き落とす口座のお届け印を押印してください。

おなまえ※1

郵貯 太郎

様

相続確認表に記載いただいた内容で、貯金等照会書の請求者様に該当する内容にチェックしてください。

- ☒ 「代表相続人」欄と同一
☐ 「ご来局されたお客さま」欄と同一
☐ 「遺言執行者」欄と同一

請求印※2

印

※1 フリガナは不要です。また、旧姓で口座を利用されている場合は、旧姓をご記入ください。

※2 自署の場合、押印は不要です。ただし、残高証明が必要な場合は料金引落口座（通常貯金または通常貯蓄貯金に限る）のお届け印を押してください。

2. 調査対象者(被相続人) ※調査は、当行における調査実施日時点(原則受付日の2～3日後)で未解約のものが対象です。

フリガナ	ユウチョ ハナコ	フリガナ	ギンコウ ハナコ
届出氏名	郵貯 花子	旧氏名※3	銀行 花子
生年月日	☐ 西暦 ☐ 大正 ☒ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和		25年 5月 10日
届出住所	〒100-0013 東京 ☒ 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県 千代田区内幸町2-1-1	電話番号(左詰め)	03-1234-5678
	〒543-0017 大阪 ☐ 都 ☐ 道 ☒ 府 ☐ 県 大阪市天王寺南寺町9-8	電話番号(左詰め)	06-1234-5678
	〒- - - - - 都 ☐ 道 ☐ 府 ☐ 県	電話番号(左詰め)	- - - - -
		電話番号(左詰め)	- - - - -
調査対象とする貯金等の種類	☒ 通常貯金 ☒ 定額・定期貯金(担保定額・定額貯金を含む。) ☐ 国債 ☐ 投資信託 ☐ 振替口座 ☒ その他(民営化前郵便貯金)		

※3 旧姓等、届出氏名と異なる名義を使用されていた可能性のある場合にご記入ください。

※4 転居、改称、区画整理等、届出住所と異なる表記でお届けされている可能性のある場合にご記入ください。

裏面もご記

民営化前(2007年9月30日以前)に預入された貯金を調べる場合は、必ず「民営化前郵便貯金」とご記入ください。

転居前のご住所のほか、住居表示変更前のご住所、通称のご住所等で届け出をされている可能性がある場合は、ご記入ください。

旧住所のお電話番号がお分かりの場合はご記入ください。

・調査を行う基準日のご指定がある場合は、年月日をご記入ください。
・調査年月日をご指定になる理由は、必ずご記入ください。
※ 調査日・調査期間は、受付日から10年以内の日付をご指定下さい。
ご指定がない場合は、不要にチェックをご記入ください。貯金事務センターで照会書を受け付けた日時点の貯金等の有無を調査いたします。

指定を「不要」とした場合は、調査実施日時点（原則受付日の2～3日後）で調査します。

☒ 西暦	☐ 平成	☐ 令和	2022	年	04	月	01	日
(自)	☐ 西暦	☐ 平成	☐ 令和					
(至)	☐ 西暦	☐ 平成	☐ 令和					

発行通数	1	通							
証明日付	☒ 西暦	☐ 平成	☐ 令和	2022	年	04	月	01	日
発行料金の引落とし口座の記号番号※6	記号	10000	-	番号	12345678				
時価評価額の表示の有無※7	☐ 基準価額に基づき計算した時価評価額の表示を希望	☐ 解約価額に基づき計算した時価評価額の表示を希望							

預入取扱局(店)・預入年月・預入金額がお分かりの場合は、ご記入ください。
※ 預入年月および預入金額は、お分かりの範囲でご記入ください（正確でなくてもかまいません）。

※ 雅号やペンネーム、法人名の一部を略して記入してください。
※ 調査の結果、判明した貯金等の残高証明書発行をご希望の場合は、料金を引き落とす口座の記号番号をご記入ください。
※ 発行をご希望されない場合は「不要」にチェックをご記入ください。

フリガナ	
届出氏名	

預入時の状況が分かる場合のみ、わかる範囲でご記入ください

預入年月	☐ 西暦	☐ 昭和	☒ 平成	☐ 令和	19	年	10	月	～	20	年	10	月	頃
預入取扱局	震ヶ関局(店)				預入金額(右詰め)	1000円								

<取扱店使用欄>

確認書類	請求人証明書類(添付不要)	(確認書類) ・証明書類() ・発行者名() ・発行番号() ※ 相続の場合の確認書類 ☐ 戸籍謄本 ☐ 法定相続情報一覧図の写し ☐ その他()	日附印
端末入力	☐ 種目(95)入力 ※相続における支払停止の場合に入力		検査 受付

- 以下の点について、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- 調査対象者欄に記載していただいた「ご住所・おなまえ・生年月日」に基づき、お客さまの貯金をお調べいたします。
 - 届け出されている可能性があるご住所・おなまえをすべてご記入ください。
 - 調査を行う貯金事務センター等から、ご記入いただいた内容について、ご連絡を差し上げる場合があります。
 - お手続きの際は、次の書類等をご持参ください。
 - ・被相続人様の死亡の事実が分かる戸籍謄本等
 - ・相続人様であることが確認できる戸籍謄本等
 - ・相続人様の本人確認書類
 - ・相続人様のご印章